

# 自由診療の展望と 公的医療との連携

2024年  
**3月18日**  
月曜日

午前

内閣官房参与

鴨下 一郎

自由診療の展望と公的医療との連携

10:00

~

12:00

ボストンコンサルティンググループ

シニア・アドバイザー

武田 俊彦

公的医療と自由診療の役割分担と自由診療の可能性

午後

日本医療政策機構 代表理事

黒川 清

諸外国の自由診療の現状と日本の自由診療の展開

13:00

~

16:00

武田薬品工業 前代表取締役

岩崎 真人

創薬・製薬・薬価問題を解決するうえで自由診療の意義

弁護士

今野 智博

自由診療を進展するために利用者と医療提供者の  
契約関係を進めるための留意点



開催日時

2024年3月18日 月曜日 10:00~ (受付開始 9:30)

会場

ルポール麹町 3F マーブル

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-3

会費

100,000 円 (昼食込み)



セミナーお申し込み  
お問い合わせ

お問い合わせ

[info@newmd.net](mailto:info@newmd.net)

自由診療振興協議会 HP

[www.newmd.net](http://www.newmd.net)

協賛

株式会社 QUICK

日本経済新聞社グループ

## セミナー趣旨

新たな自由診療が振興することは、世界に冠たる皆保険制度を堅持することになり、診療報酬の財政的負担を軽減し、公的医療の持続可能性を高めることとなります。

自由診療という、多様なメニューが提示されることで、国民の選択肢が広がるというメリットがあります。

日本の優れた医療が自由診療という新たな分野に広がることにより、経済を牽引していく成長戦略の有望な分野としての発展が期待されます。

医療すべての分野において発展の可能性が考えられます。

この重要なテーマについてさらに議論を深め、日本の医療に貢献するために、自由診療振興協議会では初のセミナーを開催します。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

## セミナー登壇者紹介



内閣官房参与  
**鴨下一郎**

医学博士。衆議院9期。環境政務次官、厚生労働副大臣、厚生労働委員長、環境大臣。自由民主党社会保障制度調査会会長、新型コロナウイルスに関するワクチン対策プロジェクトチーム座長などを歴任。旭日大綬章受章。現在は一般財団法人日本退職公務員連盟会長、一般社団法人全国介護付ホーム協会顧問等。内閣官房参与等。日本大学大学院医学研究科修了。



日本医療政策機構 代表理事  
**黒川 清**

東大医学部卒、医学博士。在米14年。UCLA 医学部教授、東大医学部教授、東海大医学部長、日本学術会議会長、内閣特別顧問、WHO コミッショナー、東京電力福島原子力発電所事故調査委員会委員長、2013年英国のG8サミットで発足した世界認知症審議会 (World Dementia Council) 副議長等を歴任。現在は東京大学・政策研究大学院大学名誉教授、東海大学特別荣誉教授、日本医療政策機構代表理事等。



武田薬品工業 前代表取締役  
**岩崎 真人**

武田薬品工業にて主要な役職を歴任後、代表取締役 日本管掌に就任。同社のグローバル化に尽力し、武田薬品工業の製品ポートフォリオの拡大と世界の医薬品市場における同社の地位の強化に貢献。また、日本医薬品事業本部長、日本製薬工業協会副会長を務めた経験から、日本における業界や市場状況について高い識見を持つ。東京薬科大学にて薬学の修士号、順天堂大学で医学博士号を取得。



ポストコンサルティンググループ  
シニア・アドバイザー  
**武田俊彦**

厚生省入省後、大蔵省主計局、ジェットロニューヨーク事務所、北海道庁への出向などを経て大臣秘書官、医政局企画官、医政局経済課長、同政策医療課長や保険局国民健康保険課長、同総務課長を歴任後、社会保障担当参事官として社会保障・税一体改革を担当。2年間の総務省出向を経て、官房審議官、政策統括官、医薬・生活衛生局長、医政局長を経験し、現在、内閣官房政策参与。東京大学法学部卒業。



弁護士  
**今野 智博**

2003年11月司法試験合格。司法修習後の2005年10月、弁護士登録し、五木田・三浦法律事務所勤務。地元埼玉11区から自由民主党公認で衆議院議員に立候補し、初当選。衆議院議員として2期務めた後、今野法律事務所代表、株式会社ハイリーガル代表取締役就任。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。